



JFL
JAPAN FOOTBALL LEAGUE

Never Stop Challenging.

MDP

VEERTIEN MIE
2026 JFL CUP
OFFICIAL
MATCHDAY
PROGRAM

AEON MALL
イオンモール東員

yamadai

TRES



3/
29 SUN COSMO

2026 JFL CUP 第2節
13:00 KICK OFF
vs Honda FC
BASICスタジアム東員

SHIMPEI YAMADA 11

TODAY'S MATCH

第2節 13:00 KICK OFF



ヴィアティン三重 vs Honda FC



前節(3月22日)

ジェイリースFC戦 ● 0-2 | ミネベアミツミFC戦 ● 0-0(PK 3-5) ※PK負け

西グループ 順位表

順位	チーム	勝点	試合数	勝	PK勝	PK負	負	得失点差
1	FCティアモ枚方	4	1	1	0	0	0	+2
2	ヴェルスバ大分	4	1	1	0	0	0	+2
3	ジェイリースFC	4	1	1	0	0	0	+2
4	ミネベアミツミFC	2	1	0	1	0	0	0
5	Honda FC	1	1	0	0	1	0	0
6	沖縄SV	0	1	0	0	0	1	-2
7	ヴィアティン三重	0	1	0	0	0	1	-2
7	FCマルヤス岡崎	0	1	0	0	0	1	-2

PREVIEW プレビュー

全てを学び成長する

「サッカーは人生の縮図」と語ったのは元日本代表キャプテンの吉田麻也(LAギャラクシー)。上手いかないことがほとんどで、そこから何を学ぶのが今後の人生の糧になる。

V三重の開幕戦も同様だった。開始1分足らずで失点。その後も相手の勢いにのみ込まれPKを献上してしまった。立ち上がりから流れを渡してしまったのは残念だがしょうがないこと。嘆いていても2失点が取り消されるわけではない。

思わぬ展開に菅原太郎監督の動きは早かった。前半23分に2人を交代。「あの2人が特段悪かったわけではなく、相手が少し迷っている間に流れを持っていきたいという意図があった」と、難しい局面で何をすべきかすぐに決断をした。選手たちもそれに呼応して最後までチャンスを作りアグレッシブに戦った。勝点こそ得られなかったが、切り替えの重要性や勝つために自分は何をすればいいのか大きな学びがあったはずだ。

今節は昨季のJFL王者 Honda FCが相手。もちろん簡単な相手ではないが、まずは立ち上がりに前節と同じ失敗をしないことが最重要。できれば自分たちに有利な流れを作りたい。優勝するためにはホームで2連敗は許されない。今節は勝ちながら修正と成長していくことがテーマだ。

スポーツライター・斎藤孝一



AWAY PLAYERS アウェイチームメンバー紹介

Honda FC



1971年に本田技研工業(株)サッカー部として創部。99年には全国社会人選手権で25年ぶりの優勝を飾り、この年に名称をHonda FCに変更。JFLで優勝11回、2位5回と常に上位に位置し、アマチュアサッカー界をリードする存在。2025シーズンは2シーズンぶりに優勝を果たした。

GK	1	青木 祐太	東洋大学
DF	2	池松 大騎	立命館大学
DF	3	岸田 悠佑	中京大学
DF	4	八戸 雄太	桐蔭横浜大学
DF	5	知花 康士朗	中京大学
MF	6	草刈 龍星	関西大学
MF	7	松本 和樹	国士舘大学
MF	8	佐々木 俊輝	桐蔭横浜大学
FW	9	児玉 怜音	日本文理大学
MF	10	鈴木 理久	浜松開誠館高校
MF	11	岩切 拳心	大阪体育大学
FW	13	岡崎 優希	流通経済大学
MF	14	篠原 駿太	関西学院大学
MF	15	東 廉	早稲田大学
DF	16	川浪 龍平	近畿大学
MF	17	松岡 郁弥	中京大学
FW	18	庄司 夢ノ介	筑波大学
DF	19	三輪 大智	大阪体育大学
MF	20	小林 亮太	明治大学
GK	21	永田 健人	立命館大学
MF	22	清水 和馬	常葉大学
MF	23	寺田 阿輝彦	ジュビロ磐田U-18
DF	24	竹田 豪	立命館大学
GK	25	岡田 修樹	京都橋大学
FW	26	松森 堅誠	産業能率大学

※2026年3月26日時点

2026 VEERTIEN MIE PLAYER ヴィアティン三重 選手紹介

(上から氏名・出身地・生年月日・身長体重・前所属) ※2026年3月27日時点

GK 1  森 建太 愛知県 1994.6.15 180cm/75kg MIOびわこ滋賀	DF 3  村瀬 悠介 大阪府 1998.4.9 186cm/78kg FCマルヤス岡崎	MF 4  中里 崇宏 東京都 1990.3.29 174cm/70kg いわて グルージャ盛岡	DF 5  饗庭 瑞生 和歌山県 1997.5.3 180cm/77kg ヴァンラーレ八戸	DF 6  上田 駿斗 兵庫県 1998.4.14 180cm/70kg 鈴鹿ポイント ゲッターズ
MF 7  森主 麗司 静岡県 1996.9.25 170cm/64kg VONDS市原FC	MF 8  原 耕太郎 愛知県 2000.8.16 163cm/60kg FCマルヤス岡崎	FW 9  丹羽 詩温 アメリカ合衆国 1994.6.18 178cm/77kg カタマールレ調校	MF 10  井口 棕介 大阪府 2001.2.19 170cm/60kg 飛鳥FC	FW 11  山田 晋平 愛知県 1999.5.13 176cm/76kg ソニー仙台FC
MF 13  安西 海斗 埼玉県 1998.2.19 172cm/65kg VONDS市原FC	MF 15  富士田 康人 福岡県 2000.12.16 175cm/70kg Y.S.C.C.横浜	DF 16  佐藤 駿介 三重県 2003.2.14 178cm/72kg ヴェルスバ大分	DF 17  小笹 響平 和歌山県 2000.8.5 168cm/67kg 飛鳥FC	DF 18  前田 大地 東京都 2002.5.23 181cm/76kg シュワボ東京
DF 22  伊東 進之輔 大阪府 2003.4.18 188cm/78kg ギラヴァンツ 北九州	DF 24  池田 直樹 東京都 1994.12.10 171cm/66kg 東京武蔵野 シティFC	FW 26  堀下 勇輝 神奈川県 2001.12.18 178cm/75kg ジョイフル本田 つくばFC	GK 29  青嶋 佑弥 静岡県 1999.7.26 182cm/80kg FCティアモ枚方	DF 30  岩本 剛気 大阪府 2003.7.30 184cm/81kg 福岡大学
MF 35  寺尾 憲祐 三重県 1998.10.27 167cm/58kg FCマルヤス岡崎	FW 37  池田 虎弘 愛知県 2002.8.20 177cm/72kg 愛知学院大学	MF 38  松浦 蒼波 滋賀県 2003.2.17 177cm/68kg 京都産業大学	MF 39  増田 鈴太郎 神奈川県 2002.7.2 175cm/69kg 東洋大学	MF 42  桐 蒼太 神奈川県 1999.7.22 164cm/61kg アトレチコ鹿
GK 77  倉持 一輝 埼玉県 2001.4.22 182cm/80kg JAPAN サッカーカレッジ	監督  菅原 太郎 滋賀県 1981.6.14			

INFORMATION お知らせ



2026ユニフォーム 販売中

2026 JFL CUP期間に着用するユニフォームは
オンラインショップにて現在販売中!

販売モデル・価格(税込)

レプリカユニフォーム [大人] ¥14,000~
オーセンティックユニフォーム [大人] ¥18,000~

受注・納品スケジュール

3/6(金)~4/2(木)受付分:5月中旬お届け予定
4/3(金)~5/7(木)受付分:7月中旬お届け予定

※ホームゲーム時に会場販売を予定しておりますが、販売モデル・サイズは限られますので、ぜひオンラインショップにてご注文いただけますと幸いです。(会場の販売はなくなり次第終了となります。選手ネーム・番号の商品は会場で取り扱いがございません)

NEXT HOME GAME 次のホームゲーム

4/12 2026 **13:00**
KICK OFF



vs **FCティアモ枚方**

2026 JFL CUP 第4節
会場: BASICスタジアム東員
明治安田DAY

PLAYER INTERVIEW



チームとして 突き詰めていきたい。

山田 晋平

— 開幕戦のジェイリースFC戦を振り返って。

新チーム始動前から、開幕戦に出場すること、そして得点を取ることを強く意識して準備してきました。その中で得点が無得点という結果。チームとしてもゴールを奪えなかったため、とても悔しいです。

— 練習試合ではなく、公式戦から得られるものもあったと思いますが、連携面や手応えなどは？

ポジティブな要素や手応えは感じています。でも今のままではダメだと思います。連携の部分をさらに高めていき、毎試合、複数得点、そして無失点を実現できるよう、チームとして突き詰めていきたいです。

— 開幕戦の雰囲気はどのように感じましたか？

バス入りする時から非常に熱い応援をいただき、サポーターの皆さんの声援を背に、最高の雰囲気の中で試合に入ることができました。試合終盤まで途切れることなく後押ししていただき、本当に力になりました。

チームとしては、開幕戦に向けてハードなトレーニングを積んできたこともあり、「やってやろう」という強い気持ちを全員が持って臨んでいたと思いますが、開始早々に失点してしまったことで、より一層の集中力や試合の入りの部分での意識の高さが必要だと感じました。

— 得点シーンがまだ見れていないので期待がかかります。Honda相手にどんな攻撃を見せていきたいですか？

チャレンジ回数を増やす事とボールを奪った瞬間に素早くゴールへ向かうことを意識した中で、ゴール前に多くの人数が関わり、圧力をかけ続ける攻撃を繰り返して、必ずゴールをこじ開けたいと思います。

— 最後に、Honda戦にご来場の皆さまへメッセージをお願いします。

勝利のために、チーム・個人それぞれが日々試行錯誤しながらトレーニングに取り組んでいます。それでも勝てなければ、今までの準備は報われないし、応援してくださる皆さまを喜ばせる事が出来ないため、必ず勝利をして喜べるよう、全力で闘いますので応援よろしくお願いします。

2026 PARTNER ヴィアティン三重2026パートナー

 COSMO

 AEON MALL
イオンモール東員

 yamadai

 三重平安閣グループ

 佐藤製作所

 MIESEIKI

 YONJIM
四日市事務機センター

 三十三銀行

 TRES